

NPO・市民活動団体紹介のページ

総合型地域スポーツクラブ Bay Walk Community はこだて

■どんな団体？

市民の「だれでも」「いつでも」「どこでも」「なんでも」「だれとでも」「世代を越えて」「好きなレベルで」「いろいろなスポーツ・運動」を「生涯にわたって」「楽しむことができる地域」の「コミュニティ」です。会員の一人ひとりがスポーツや運動をするだけでなく「指導する」「支える」「創造する」等いろいろな関わり方をする事で人と人が豊かに繋がりあうことを目的とする自主的スポーツクラブです。

■団体のPR

2008年、文科省の特別支援事業の指定を受け発足。以来、日本スポーツ振興センターならびに函館市教育委員会の助成を受けクラブの基盤づくりをしてきました。

スポーツや運動は健康なひと、若いひと、運動の得意なひとだけのものではなく、様々な障がいを持っていらっしゃるひとや人生百年時代をまもなく迎える高齢者等、体力的ハンディを有する人々との共生スポーツ社会を目指し「敬愛」「ふれ愛」「支え愛」の三つの愛をモットーに活動しています。

活動種目はノルディックウォーキング、ペ

タンク、マシンローイング、介護予防エクササイズ、セーリング、カヤック、ボート、クロカンスキー、アルペンスキー、パークゴルフの10種目。会員であればどなたでも好きな時に自由に参加できます。

■会員募集など

会費は年間3千円のみ(家族会員は3人まで4千円)、会員証を提示するだけですべての種目に予約なしで好きな時に参加できます。(参加料不要です)で大変お得なスポーツクラブです。

毎週火曜日午前中、まちセンでマシンローイング、第一、第三木曜日は午前中、ノルディックウォーキングをしますので見学を兼ねておいでください。電話も可。



毎年8月に港で市民カヌー大会に参加



カヤックの集合写真は、大沼でのクラブカヤックデーです。



マシンローイングはまちセンでの毎週火曜日の画像です。



ノルディックウォーキング(木曜、土曜日)



緑の島海面で行うクラブカヤックデー



函館湾でのクラブセーリングデー



水産高校漕艇部員と連携してクラブのボートデー



五稜郭公園でのクラブ歩くスキーデー



まちセンでのクラブ健康体操気功デー



木、土曜日開催のバタンクデーです。

■これからの活動
 スポーツクラブといえども「スポーツの力」を信じ、函館の街が元気になり人生をよりよくたくましく生き抜くことができるひとづくり、まちづくりに寄与していきます。地域課題でもある介護予防、孤独老人への寄り添いをします。

「スポーツでつながるひと・まち・コミュニティ」

総合型地域スポーツクラブ Bay Walk Community はこだて

- 代表者名/会長 小澤貢一
- 事務局名/太田千秋
- 会員数/130名
- 電話/0138-23-2981・090-9433-7689
- メール sailing_john2010@ybb.ne.jp
- Facebook「Bay Walk Communityはこだて」で検索

NPO・市民活動団体紹介のページ

特定非営利活動法人

救命のリレー普及会

■どんな団体？

「函館市民及び近隣市町村の住民に対し、早い通報・早い応急手当・早い救命処置・早い救命医療をリレーするために、救命講習を積極的に行い安心と安全な町づくり、地域づくりを目指し社会福祉の向上に寄与する事を目的としています。」

■団体のPR

目的を達成するために、小学生低学年から高齢者までの幅広い年齢層に救命講習を実施し、要支援認定者や要介護認定者と身体障がい者・その他肢体不自由者・内部障がい者や知的障がい者などの認定された方達を対象に会員登録をして頂き、希望する目的地まで移送する福祉有償運送、さらに函館では初めて認定された函館市及び近隣地域の自主防犯パトロール等を行っています。

■会員募集

・福祉有償運送のオーナー
・広域実施認定の自主防犯パトロール実施者
・などの企業・個人を募集します。
問合せ 田中 正博(080-60093)

—(0998)まで

■これからの活動

従来の活動の継続と、高齢者社会に不可欠な「福祉有償運送の運転者講習の研修所」を設立します。



AEDを使った救命処置体験



福祉有償運送車



三角巾を使った応急手当

特定非営利活動法人 救命のリレー普及会

■代表者名/田中 正博 ■事務局長/田中りょう子 ■会員数/30名
■電話/0138-57-9150 FAX/0138-57-9150
■メール 1945mt@ncv.jp